

送辞

冬の寒さが和らぎ、春を迎えようとする今日、この泉尾工業高校を去られる先輩方の皆さん、ご卒業おめでとうございます。在校生を代表として、心よりお祝いを申し上げます。先輩方にとっての高校生活は、コロナ禍などに翻弄された大変な三年間だったと思います。しかし、そんな中でも泉尾工業での楽しい出来事がたくさんあったと思います。

私たち後輩が、初めて先輩方との長い時間を過ごしたのは、体育祭の応援練習でした。先輩方の背中を見て、私たちは必死に練習に取り組みました。何より、体育祭当日では見事な演舞を見せてくれました。体育祭を通して先輩方の本気を心で感じる事ができました。

文化祭では、随所に各クラス、各科ごとにこだわりがつまり、磨きのかかった作品の展示やステージでのパフォーマンスなどがありました。電気科の竹あかりの展示や学校生活を題材としたユニークな動画。機械科の曲に合わせたキレのあるダンス動画。工業化学科の紙で作った神がかった神殿。セラミック科のそれぞれ違った味のある陶芸作品の展示や窯の展示。ファシオン工学科の体育館内でのファシオンショーなど、どれも印象深いものばかりでした。

そして学校生活の中では、泉尾工業が創立百周年を迎えたり、先輩方と共に一生懸命取り組む部活動をしたりと、色々なことがありました。

今、先輩方は、この旅立ちの日に夢と希望を抱いて新しい世界へ羽ばたこうとされています。時には、くじけそうになることもあると思います。そんな時は、泉尾工業で学んだ日々を思い出してください。我々、在校生一同、先輩方の築いたこの泉尾工業高等学校の伝統を受け継ぎ、新しく来る後輩の見本となるよう、日々精進していきたいと思っています。

最後になりましたが、卒業生の皆様のご活躍とご健康をお祈りし、在校生代表の送辞といたします。

令和五年三月一日

在校生代表